

「海の日」における現場訪問の結果について ～海水浴場たばこ対策の普及啓発キャラバン&帆船日本丸を訪問～

7月18日（月・祝）の現場訪問では、午前中、片瀬海岸東浜海水浴場（藤沢市片瀬海岸1丁目2931地先）において、藤沢市長等とともに、昨年からスタートした神奈川県内の全ての海水浴場で「喫煙場所以外では喫煙してはいけない」というルールをPRするとともに、関係者との懇談を行いました。

また、午後からは、横浜みなとみらい地区の魅力ある観光資源の一つである帆船日本丸が29枚全ての帆を開くイベント「総帆展帆（そうはんてんぱん）」の視察を行い、関係者との懇談を行いました。

【午前の部】



片瀬海岸東浜海水浴場で、藤沢市長、江の島海水浴場営業組合組合長等とともに、海水浴場における喫煙ルールの2年目の取組状況などについて懇談しました。

海水浴場における喫煙ルールのPRを行うとともに、海水浴客や海の家事業者から喫煙ルールについて意見を伺いました。



【午後の部】



帆船日本丸の総帆展帆の様子を甲板から見学し日本丸船長から、帆の展帆・畳帆方法などについて説明をいただきました。また、作業を行うボランティアの方との交流も行いました。

横浜みなと博物館を視察し、横浜港が築いてきた歴史や文化、技術などについて遠藤横浜みなと博物館館長から説明をいただきました。



遠藤館長から同博物館が行っている帆船日本丸公開事業や「海洋教室」などの取組について説明いただき、日本丸を活用した観光振興について意見交換しました。